

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止ガイドライン【宴会場】

はじめに

このガイドラインはロイトン札幌の宴会場を安心・安全にご利用していただく為、新型コロナウイルスの感染予防対策の具体例を示しています。
新型コロナウイルス感染症が収束するまでの間、感染拡大予防に向けた取り組みのご協力を宜しくお願い致します。

尚、本ガイドラインは最新の新型コロナウイルス感染予防に係る専門家の知見、当社の受け入れ環境等を踏まえて、必要な見直しを行ってまいります。

【目次】宴会場ご利用のガイドライン

1. 従業員の安全衛生管理について
2. お客様の安心・安全のために
3. 宴会場までの導線について
4. 受付のレイアウト等について
5. 会場レイアウト等について
6. 宴席での飲食について
7. クロークのご利用について
8. 喫煙ブースの利用について

1. 従業員の安全管理について

- ① 出勤前に体温を測り記録、37.5度以上の発熱や風邪等の症状が無いことを上長が確認した上で勤務
- ② ホテル入館時には手洗い・うがい・靴底殺菌を実施
- ③ サービススタッフはマスク・必要に応じフェイスシールドの着用・手袋の着用、手洗いを実施
- ④ 調理スタッフはマスク・手袋・帽子の着用、手洗いを実施

2. お客様の安心・安全のために

- ① お客様はマスクの着用、咳エチケットのご協力をお願いします
- ② 会場前入口に手指消毒用のアルコールを設置
- ③ 会場内の換気を30分毎に1回実施
- ④ マイクは使用の都度アルコール消毒液での清拭又は消毒済のマイクと差し替え
- ⑤ ご自宅にて体温測定をして頂き 37.5度以上の発熱等体調の優れないお客様はご来館をご遠慮ください
- ⑥ 当面の間、セルフスタイルでの水・お茶・コーヒー等の提供を中止させていただきます
- ⑦ 宴会場の備品類は使用前・使用後にアルコール消毒液での清拭をいたします

3. 宴会場までの導線について

- ① 2階、3階の宴会場への移動は西側エスカレーター又は階段の利用をお願い致します
*前の人との間隔を1.0m以上空けてご利用願います
- ② エレベーターでの移動は密を避ける為、最大4名様までとさせていただきます

4. 会場前での受付について

- ① 受付前は密にならないよう間隔を1.0m以上空けてお並びください
- ② 受付スタッフも1.0m以上距離を確保して受付を行って下さい
- ③ 現金の授受はキャッシュトレイをご持参いただき、手渡しはご遠慮ください
- ④ お名前の確認のみなど最小限での受付の方法を工夫願います
*主催者様はご参加のお客様のご連絡先を管理願います
*お持込の筆記用具などは使用の都度、消毒をお願い致します

5. 会場レイアウトの例

- ① 宴会場は下記のとおりの間隔でのレイアウトとなります *裏面参照
 - ア) シアター ソーシャルディスタンスを確保した配置
 - イ) スクール 会議用テーブル2本(3.6m)に3名,1.8mテーブルは1名
 - ウ) 流し・ロ or コの字 ソーシャルディスタンスを確保した配置
 - エ) 円卓 2000Qテーブルに6名まで
- ② 各会場の収容人数が通常より少なくなることをご了承ください

6. 宴席での飲食について

- ① お客様同士のお酌、グラスやお猪口の回し飲みはご遠慮ください
- ② 大皿盛りでの料理提供は当面の間中止致します *個人盛りでの提供となります
- ③ 余興で大声を出すようなものはお控え頂き、人との十分な間隔を保ってください
- ④ カラオケの貸出は当面の間中止致します

7. クロークのご利用について

- ① クローク前は密にならないよう間隔を1.0m以上空けてお並びください
- ② お荷物はなるべくひとつにまとめてお預けください

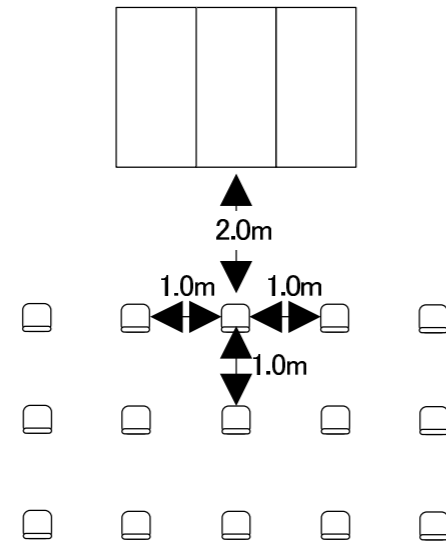
8. 喫煙ブースの利用について

- ① 宴会場併設の喫煙ブースは2階と3階に各1か所となります
- ② 入室は最大人数6名までとさせていただきます。
*譲り合いでの利用をお願い致します



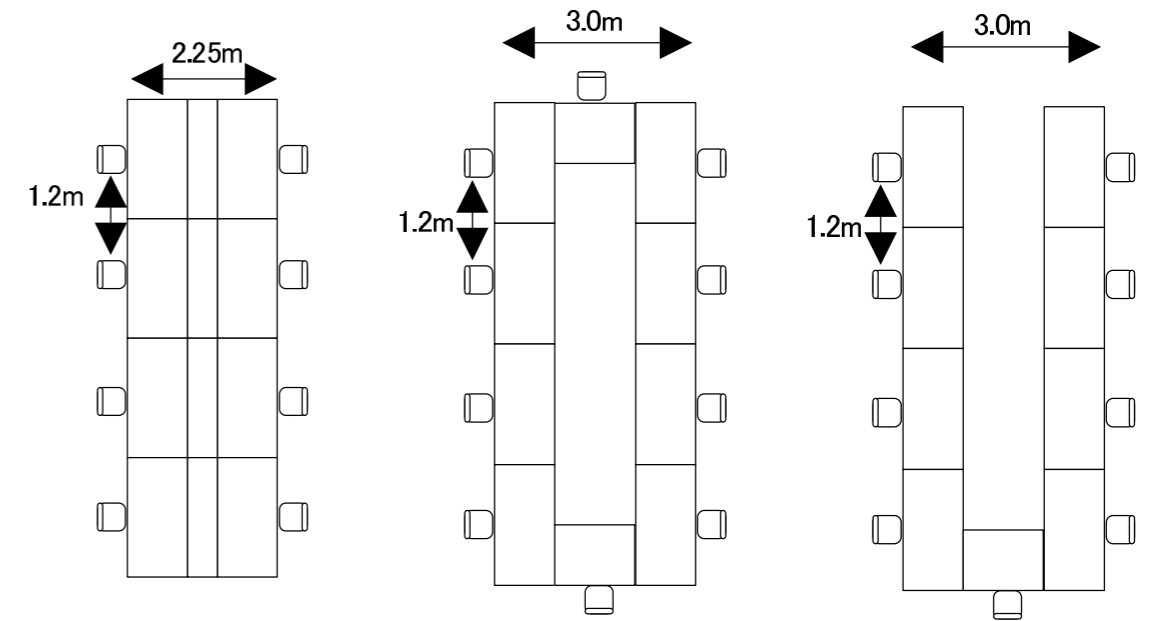
ア) シアターの例

人と人の間隔は左右前後 1.0m 以上となります



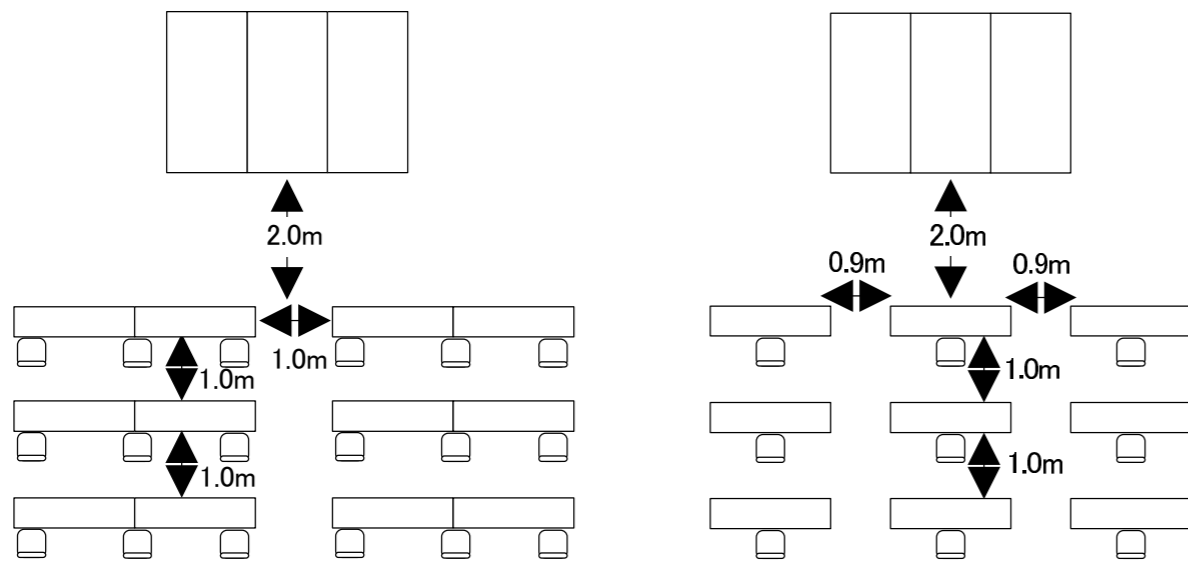
ウ) 流し・ロ or コの字の例

流し or ロの字(コの字)は 1.8m 幅テーブルに 1 名掛けとなります



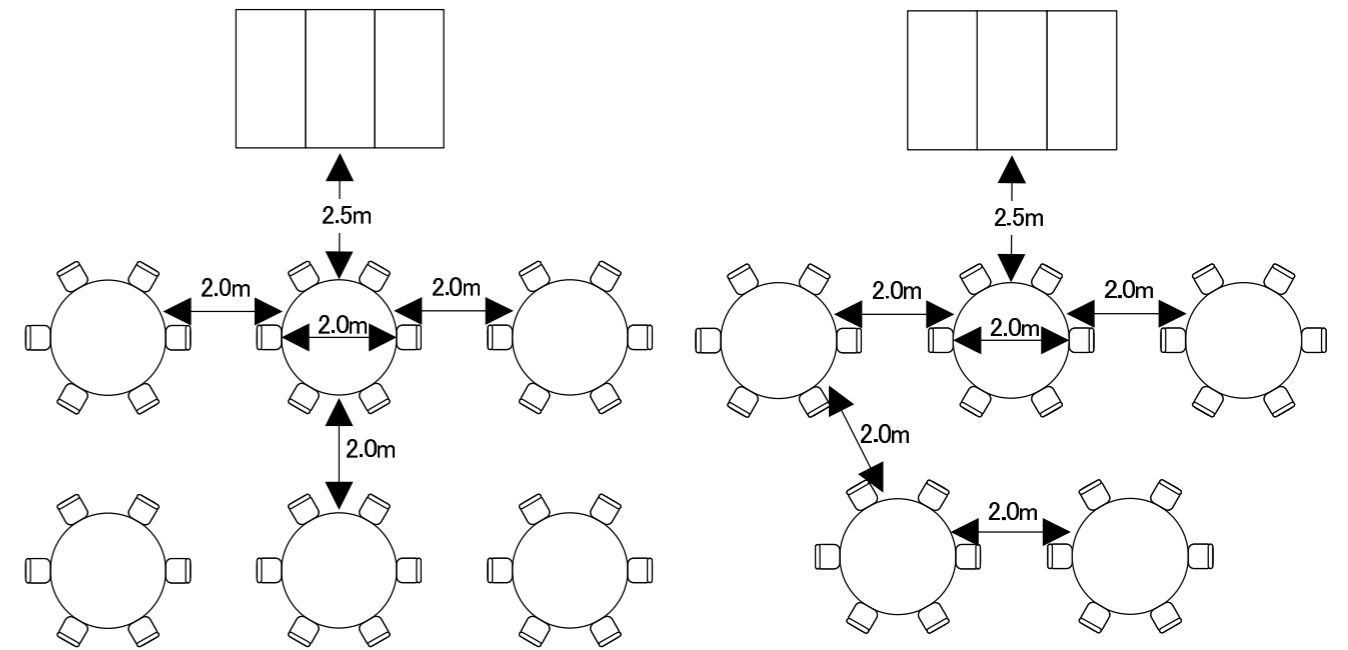
イ) スクールの例

会議用テーブル 2 本(3.6m 幅)に 3 名掛け、1.8m 幅テーブルは 1 名掛けとなります



エ) 円卓の例

円卓テーブル(2000φ)は 1 卓 6 名までとなります



* 上記のレイアウトは参考例です。
詳細につきましては営業担当者までお問い合わせください。